



発行所 ■ 福山地区危険物安全協会

福山市沖野上町五丁目13番8号 福山地区消防組合消防局総務部予防課内
電話 084 (928)1192 E-mail:fukuyamakiankyo@fancy.ocn.ne.jp

危険物安全推進セミナー

危険物安全週間に先立つ、去る6月1日(木)リーデンローズ小ホールにおいて危険物安全推進セミナーを開催しました。

当日は、小林会長、濱田消防局長の挨拶に続き、講師をお願いした危険物保安技術協会 事故防止調査研修センター 総括調査役 山田實氏に「危険物施設の事故事例と安全対策」と題して、危険物施設の火災・流出事故概要に始まり、風水害による危険物施設の被害状況、地下タンクの漏洩事故事例、埋設配管の腐食、流出事故における人的要因分析(ヒューマンエラー)、危険物施設におけるスマート保安についての講演をしていただきました。

講演は、時には動画を交え、専門用語もわかりやすく解説され、非常に有意義な時間であったと思います。

当日は、会員事業所を始め、消防職員、消防団、防火協会、近隣消防本部、また今回は初めて一般の方も含めて、総数162の方が聴講されました。聴講された方々も事故対策について今後活かしていただけるのではないかと思います。



小林会長あいさつ



濱田消防局長あいさつ



山田総括調査役による講演

主な内容

危険物安全推進セミナー	P 1	保安管理だより	P 3
定例総会開催	P 2	危険物施設の事故状況	P 4
危険物安全協会会長表彰	P 2	協会だより	P 4
決算・収入支出予算	P 2	編集後記	P 4

定例総会開催

コロナ禍により3年間、書面による開催としていましたが、本年は去る5月23日（火）、一般社団法人広島県労働会館みやびにおいて、多数の御来賓の御臨席のもと、定例総会を開催しました。

酒林副会長の開会宣言に続き、災害防止に尽力された優良事業所、優良危険物取扱者の表彰が行われ、会長から表彰状と記念品が贈呈されました。

表彰後、御来賓を代表して、福山市長（代理）及び福山市議会議長から御祝辞をいただきました。

議事では、2022年度事業報告・収入支出決算報告、監査報告、2023年度事業計画・収入支出予算が提案、審議され、それぞれ原案どおり承認、議決されました。



危険物安全協会長表彰

○優良危険物事業所

- ・西日本高速道路(株)中国支社福山高速道路事務所
- ・(株)JFEサンソセンター福山工場
- ・福山スチールセンター(株)
- ・(株)松永カントリークラブ
- ・福山観光開発(株)
- ・川元運送(有)

○優良危険物取扱者表彰

- ・宮 寿夫（ダイヤ石油(株) D.D. セルフみどりまち給油所）
- ・山崎 由雄（土居石油(株) D.D. ローズガーデン東町 SS）
- ・永井 鋼介（JFE ケミカル(株)西日本製造所）
- ・川上恵美子（株川上建設）
- ・伊田 繁人（株ユウホウ福山工場）
- ・江村 彰彦（ヤスハラケミカル(株)鵜飼工場）

決算・収入支出予算

2022年度決算概要

単位：円

収入の部		支出の部	
会 費	3,747,000	事 業 費	1,003,649
事業収入	1,827,470	事務費	640,231
受託料	180,532	会議費	3,692
助成金	50,000	給与費	2,627,942
雑収入	47	県危連会費	311,780
繰越金	3,544,785	その他	553,209
合 計	9,349,834	合 計	5,140,503

2023年度予算概要

単位：円

収入の部		支出の部	
会 費	3,797,000	事 業 費	1,920,000
事業収入	1,300,000	事務費	900,000
受託料	150,000	会議費	300,000
助成金	50,000	給与費	2,700,000
雑収入	100	県危連会費	311,420
繰越金	4,209,331	その他	3,375,011
合 計	9,506,431	合 計	9,506,431



感謝 思いやり 信頼

●事業概要

名称 松永瓦斯株式会社
所在地 広島県福山市津之郷町大字津之郷 225 番地の 1
会社創立 1964 年 6 月 16 日
従業員数 86 名 (2023 年 5 月 1 日時点)
主要製品 燃料油 (ガソリン、軽油、灯油等)、LP ガス、車用機器 (タイヤ等) 等

●はじめに

当社は、出光興産株式会社の販売店として昭和 39 年に設立し、創業 59 年になります。

創業当時の社是である『感謝 思いやり 信頼』をモットーに、事業を拡大し、現在では SS(ガソリンスタンド)9ヶ所、LP ガス販売所 1ヶ所という規模になりました。

2023 年には社長交代に伴い小売部門を分社化によって切り離し、よりスピード感のある事業形態に変革しようとしています。

新たな時代においても、お客様の暮らしと移動という生活基盤を支えることが当社の使命だと思っています。

●危険物取扱施設

給油取扱所 9ヶ所 移動タンク貯蔵所 10ヶ所 高圧ガス保管施設 1ヶ所 屋内貯蔵所 1ヶ所

●防災・防火対策

当社は、車の燃料及び LP ガスという、お客様にとって最も身近な危険物を取り扱うという性質上、常に防災・防火対策に力点を置いています。

LP ガスは自社並びにお客様に対しこまめな設備点検を実施、夜間・祝日も含めた 24 時間の警備体制により、お客様の安全確保を行っています。

また、給油取扱所及び移動タンク貯蔵所についても、各 SS の危険物保安監督者を中心に消火訓練、通報訓練等を定期的に行い、現在まで社員の被災・負傷等なく営業を継続しております。

合わせて被災時において可能な限り迅速に給油を再開し、緊急車両や被災者の方々にエネルギーを供給できるよう、社員一丸となつての防災対策や、自家発電機の常備等の災害時準備等を進めております。

今後も、災害の多い日本において、エネルギーインフラの一翼を担う企業として消防署をはじめ関係各所と連携して防災・防火対策に取り組むとともに、社員全員の防災意識向上に努めてまいります。



危険物施設の事故状況

危険物施設における火災事故及び流出事故の件数は、1994年（平成6年）の287件（火災事故113件、流出事故174件）から増加に転じ、2007年（平成19年）以降は、高い水準で横ばいの状況が続いています。

2022年中の火災事故の発生原因は、維持管理不十分などの人的要因が117件（51.8%）で最も多く、次いで、施設の腐食披露等劣化などによる物的要因が82件（36.3%）となっていますが、流出事故の発生原因は、物的要因が232件（55.9%）、次いで人的要因が138件（33.3%）となっています。

危険物に係る事故の発生件数等の推移

	火災及び流出事故	火災事故			流出事故		
	発生件数 (A)+(B)	発生件数 (A)	死者数	負傷者数	発生件数 (B)	死者数	負傷者数
2013年	594	198	10	60	396	0	18
2014年	621	209	2	69	412	0	30
2015年	589	226	2	45	363	2	11
2016年	598	225	2	57	373	0	30
2017年	582	197	2	51	385	0	34
2018年	633	211	2	122	422	0	28
2019年	619	222	4	40	397	0	27
2020年	576	190	2	35	386	0	23
2021年	667	232	0	39	435	1	32
2022年	660	232	2	39	428	0	20

協会だより



お知らせ

会員総数 380 事業所

●後期危険物取扱者試験

今年度は、福山市でも2回実施されます。

試験日（福山市） 11月12日（日）

受験願書の受付期間

電子申請 9月22日（金）～ 9月29日（金）

書面申請 9月25日（月）～10月 2日（月）

試験日（福山市） 3月17日（日）

受験願書の受付期間

電子申請 1月 9日（火）～ 1月16日（火）

書面申請 1月12日（金）～ 1月19日（金）

※受験願書一式は消防局予防課、各消防署、分署、出張所にあります。

●危険物取扱者試験準備講習会（乙種第4類）

と き 10月5日（木）10時～17時

と ころ 福山市生涯学習プラザ 4階大会議室
（まなびの館ローズコム）

定 員 150人程度

受講料 会 員 7,300円（テキスト3冊含む）

非会員 11,700円（テキスト3冊含む）

※受講票は、消防局予防課、各消防署、分署、出張所にありますので、希望者は、お早めに申し込んでください。

編集後記

新型コロナは完全に終息したわけではありませんが、日常生活は、コロナ前にもどつつあります。当協会でも先般、4年ぶりに総会を開催し、総会後は懇親会も行い、会員相互の親睦も図れたのではないかと思います。また、11月には総会同様4年ぶりに視察研修を実施しますので、多くの会員の皆様が参加していただくようお願いします。